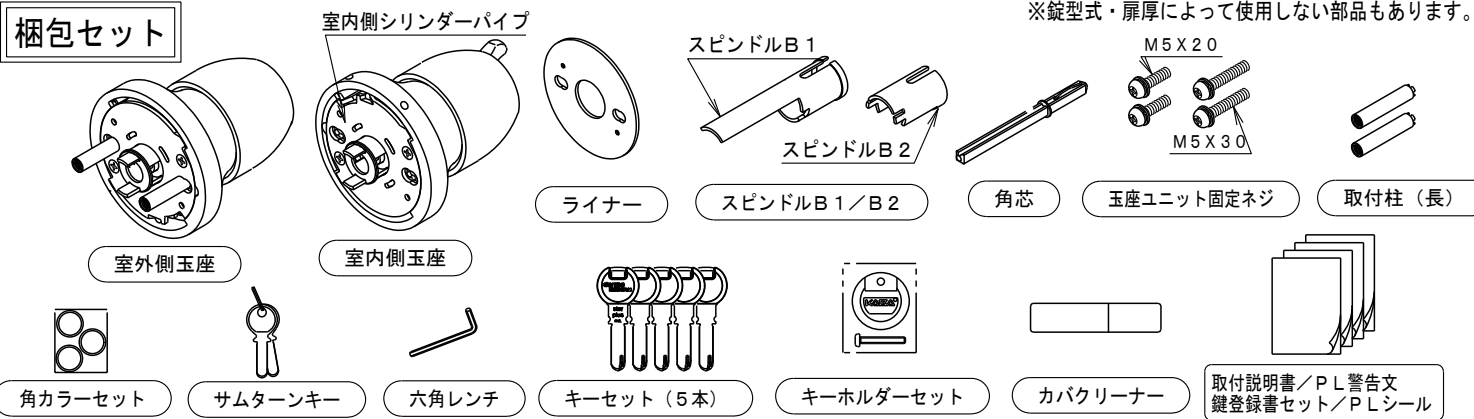


⚠ 取付作業時は必ず開扉状態にし、扉を固定して行って下さい。作業途中で扉が閉まると入室出来なくなる恐れがあります。

⚠ 8600-Fはコアシリンダー交換不可の機種となります。 ⚠ この製品は指定建物錠ではありません。



【錠型式／扉厚（DT）適合表】 表1

部品名	扉厚（DT） 単位：mm			
	25～27	28～30	31～40	41～45
取付柱	取付柱（短）※製品に取付済み		取付柱（長）	
ネジピッチ	44（出荷時）		50	
玉座ユニット固定ネジ	M5×20		M5×30	
ライナー	使用	切欠き穴が大きく取付時の沈み込みが大きい場合に使用		
スピンドルA	MIWA 対応 ※製品に取付済み			
スピンドルB1／B2	ALPHA／GOAL／SHOWA 対応			

【製品対応表】 表2

メーカー	機種名	バックセット
MIWA	HM	51. 64. 76. 100. 127
	HMS	51. 64. 76
	145HM	100
GOAL	UC	57. 64. 83. 100
SHOWA	ISD	64. 76. 100.
	ID	70
	IS	64. 76. 100
ALPHA	36	60. 64. 100
	30. 32	60. 64. 100

### 【取付作業準備・手順】

- 【梱包セット】により梱包されているセット品の内容を確認してください。
- 取付作業をする為の必要な工具（プラスドライバー）を準備してください。
- 錠前が取付いている扉厚（DT）と錠前の機種（型式とバックセット）を表2の「製品対応表」で確認してください。
- 取付説明書の手順に従って、正しく作業してください。
- 取付調整を完了後、機能の確認を行ってください。（別紙サムターン説明書参照）

### 【錠型式及び扉厚の確認】

- 表1から、使用する部品を選びます。  
※工場出荷の状態は【錠型式：MIWA、扉厚：25～40mm、取付柱ネジピッチ：44mm】となっています。
- 錠型式がALPHA／GOAL／SHOWAの場合、本紙裏の【スピンドルの交換】を行ってください。
- 扉厚が41～45mm、取付柱ネジピッチが50mmの場合、本紙裏の【取付柱の変更】を行ってください。

## ◆取付前 準備◆

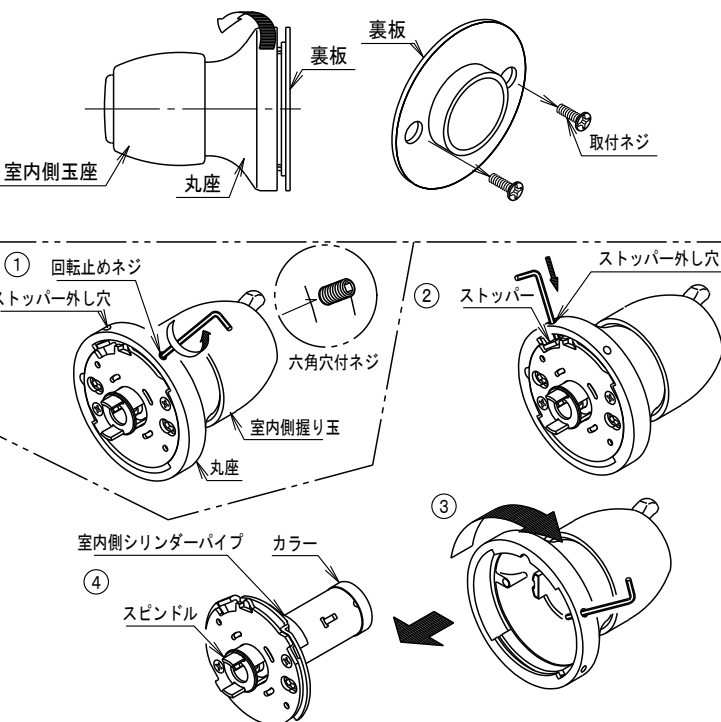
### 【既存玉座の取り外し】

- 室内側玉座を手で抑えたまま丸座を反時計回りに回し、扉から外します。
- 座の裏にある裏板から、取付ネジを外します。  
注意！このとき室外側玉座を手で支えます。  
取付ネジを外すと室外側玉座が突然落下するので注意してください。
- 室外側玉座を外します。

### 【室内側玉座ユニット下準備手順】

- 丸座から六角レンチを使い、回転止めネジ（六角穴付ネジ）を外します。
- ストッパー外し穴に六角レンチを差込み、奥にあるストッパーを押し込みます。
- ②の状態で握り玉を支え、丸座を③矢印方向に約90度程回します。
- 六角レンチを抜いて、室内側シリンダーパイプを取り出します。取り出しづらい場合はスピンドルをつまんで取り出してください。

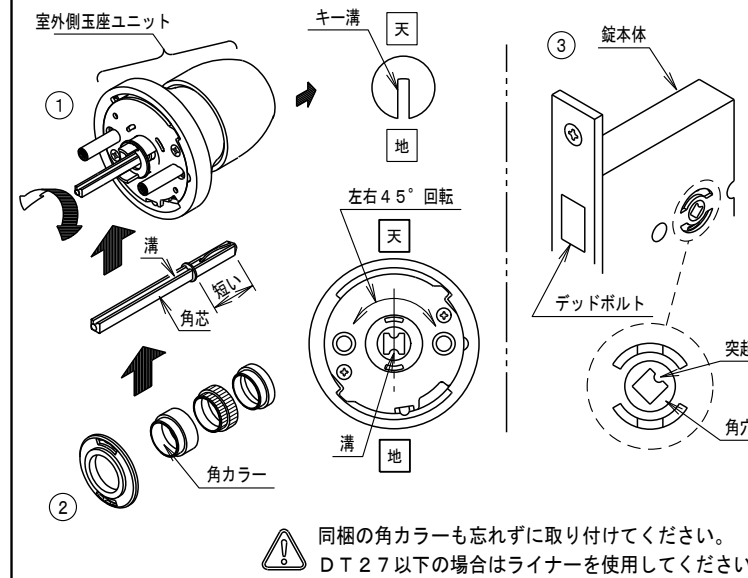
⚠ シリンダーパイプを取り外した際、カラーが握り玉の中に残っている場合がありますので、握り玉からカラーを傷つけない様に取り出して、シリンダーパイプ先端にはめ直してください。  
室内シリンダーの封印シールは取付が終わるまで剥がさないでください。



## 室外側

## 取付方法①～④

- ◆HM（DT40以下）
- ◆HM（DT41以上）／HM以外は部品交換が必要



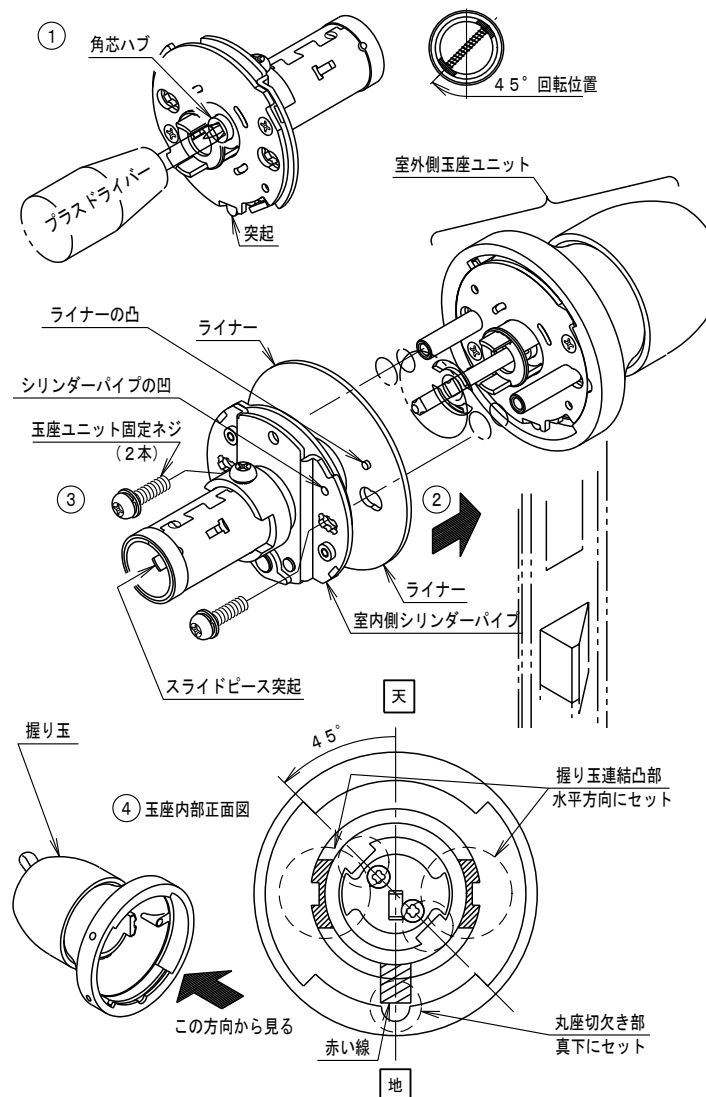
### 【角芯をセット】

- 付属の角芯の短い方を室外側玉座の中心に差しします。  
シリンダーのキー溝を下（地）にした状態で、角芯の溝が上下方向から左右45°回転する事を確認します。  
角芯が左右に回転しない時は、一度角芯を抜いて90°傾け角芯を差し直します。
  - 角カラーを玉座にセットします。（角カラーセットを参照）
- ### 【室外側玉座ユニットをセット】
- 錠本体のデッドボルトを引っ込めた状態で、錠中心の角穴にある突起の向きを確認します。シリンダーのキー溝が下（地）向き状態で、突起の位置に合うように角芯を回転させ、室外側玉座ユニットを扉にセットします。
  - シリンダーキーで室外側玉座ユニットの動作確認を行います。  
施錠状態、解錠状態でキーが抜ける事を確認します。  
シリンダーキーが抜けられない場合、一度角芯を抜いて90°傾け角芯を差し直します。

## 室内側

## 取付方法①～④

- ◆HM（DT40以下）
- ◆HM（DT41以上）／HM以外は部品交換が必要

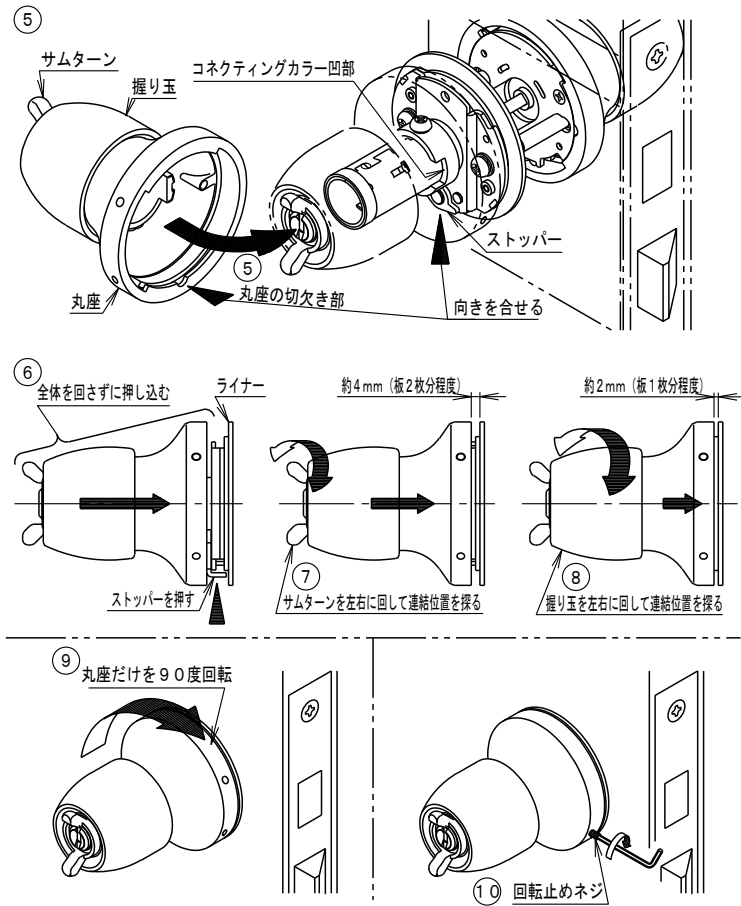


### 【室内側玉座ユニット取付手順】

- 室内側シリンダーパイプの角芯ハブをプラスドライバー等で回転させ、「カチッ、カチッ」と手応えがある事を確認した後、シリンダーパイプ内のスライドピース突起が右45度の位置になるように回します。  
※角芯ハブを押し回すと、手応えがありません。
- 錠本体のデッドボルトを引っ込めた状態で、シリンダーパイプの突起を下（地）に向け、ライナーと一緒に室外側玉座ユニットに合わせます。  
※ライナーの凸をシリンダーパイプの凹に合わせます。
- シリンダーパイプと室外側玉座ユニットを、扉厚に合った付属のネジで固定します。  
※表1 適合表参照  
注意！ネジで固定する時、錠本体と室外側玉座ユニット・シリンダーパイプの芯振れが無い様に、調整しながら締め付けてください。  
ネジを強く締めすぎると握玉の操作や施錠解錠がスムーズに行えなくなります。
- 室内側玉座の内側から見て、サムターン・握り玉・丸座の回転方向を図の位置に揃えます。  
※握り玉と丸座を赤い線で合せてください。  
※サムターンと握り玉はサムターンの封印テープで固定されています。

## 室内側 取付方法⑤～⑩

- ◆HM (DT40以下)
- ◆HM (DT41以上) / HM以外は部品交換が必要



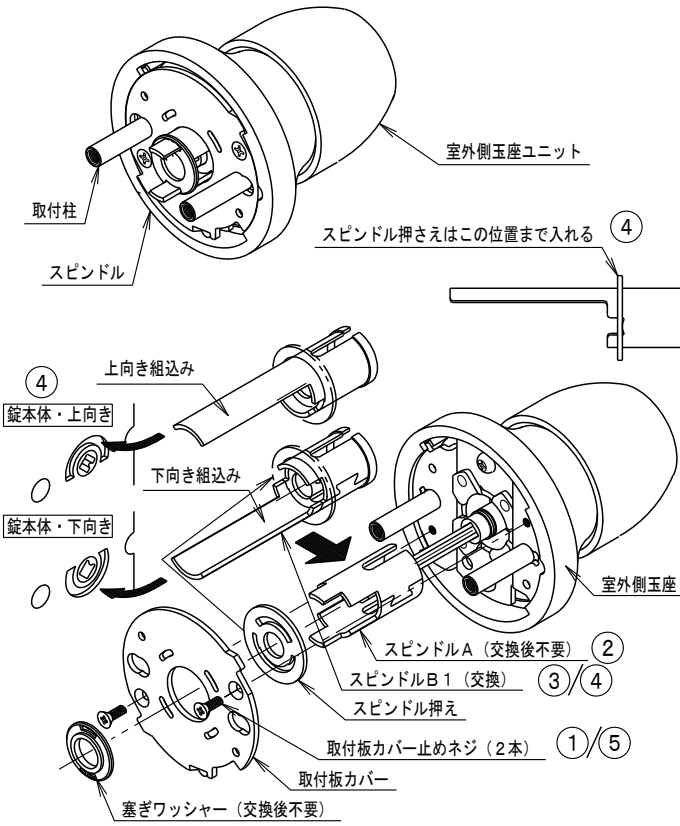
- ⑤ ④の状態ですりんダーパイプに被せます。
- ⑥ シリンダーパイプにあるストッパーを押しながら、玉座全体を扉側真っ直ぐ差し込みます。丸座とライナーの隙間が4mm程度の位置まで差し込みます。  
※差し込む際は、握り玉及び丸座を回さないでください。  
※ライナーに密着するまで押し込んだ場合は⑨の手順へ進みます
- ⑦ 握り玉と丸座は回さずサムターンだけを左右へ少し（30度程度）回しながら差し込みます。サムターンと錠前が「カチッ」と連結します。そのまま丸座とライナーの隙間が2mm程度の位置まで差し込みます。
- ⑧ 丸座は回さず握り玉を左右へ少し（30度程度）回しながら差し込みます。丸座とライナーが密着するまで差し込みます。  
※握り玉と錠前が連結し、ラッチ操作ができます。
- ⑨ 玉座全体を密着させたまま、丸座だけを右へ90度回し、シリンダーパイプと丸座を連結させます。  
※連結のした時は感触があり、連結後丸座は回りません。
- ⑩ 【室内側玉座ユニット下準備手順】で外した回転止めネジ（六角穴付ネジ）を丸座の元の位置に戻します。

- ⚠ 回転止めネジ（六角穴付ネジ）を締め込み過ぎると中に落ちてしまう可能性があるため、締め込みにご注意ください。
- ⚠ サムターンは縦向きにして作業してください。

- ☆室内内外の玉座がスムーズに回転するか確認してください。
- ☆室外側から鍵で施解錠がスムーズか確認してください。
- ☆室内側のサムターンで施解錠がスムーズか確認してください。
- ☆封印シールを剥し室内側から鍵でサムターンのモード切替えを確認してください。

## 室外側 スピンドルB1への交換手順

- ◆GOAL/SHOWA/ALPHA



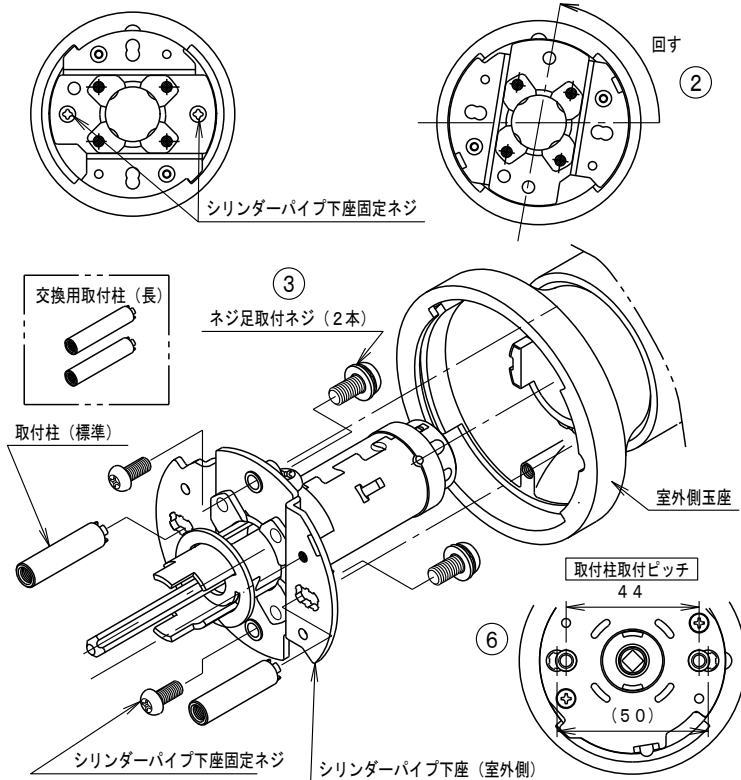
### 【室外側スピンドルB1交換手順】

- MIWA以外の錠ケースはスピンドル交換が必要です。  
 ※室外側玉座のシリンダー鍵穴（鍵溝向）を上に向けた状態で組み換えてください。
- ① 取付板カバー止めネジを2本外し、塞ぎワッシャーと取付板カバーを取り外します。
  - ② スピンドルAを抜き取ります。  
※塞ぎワッシャーは不要になりますが、スピンドル押えは交換後使用します。
  - ③ 付属のスピンドルB1に入れ替えます。  
※錠本体の切り欠きに合わせ、スピンドルB1を取り付けます。
  - ④ スピンドル押えをスピンドルB1に取り付けます。  
※スピンドル押えは取り付け向きがあります。  
※図の位置まで入らない時は、180°回転させて取り付けてください。
  - ⑤ 再び取付板カバーを取り付け、取付板カバー止めネジで固定します。

- ☆スピンドルB1に交換後、室外側玉座が左右にスムーズに回転することを確認してください。
- ☆鍵で施解錠がスムーズか確認してください。

## 室外側 取付柱／ネジピッチの変更手順

- ◆HM (DT41以上)
- ◆ネジピッチが50mmの場合



### 【取付柱の交換手順】

- 扉厚がDT41以上の場合には付属の取付柱（長）に変更が必要です。
- ① 室外側玉座ユニットから取付板カバーとスピンドルを外します。  
※【室外側スピンドルB1への交換手順】を参照
  - ② シリンダーパイプ下座固定ネジを外し、シリンダーパイプを回してシリンダーパイプ下座を引き抜きます。
  - ③ シリンダーパイプ下座からネジ足取付ネジを外し、付属の取付柱に交換します。
  - ④ 再びシリンダーパイプ下座を室外側玉座に取り付けます。  
※取付けの際はシリンダーパイプ下座を強く回してください。

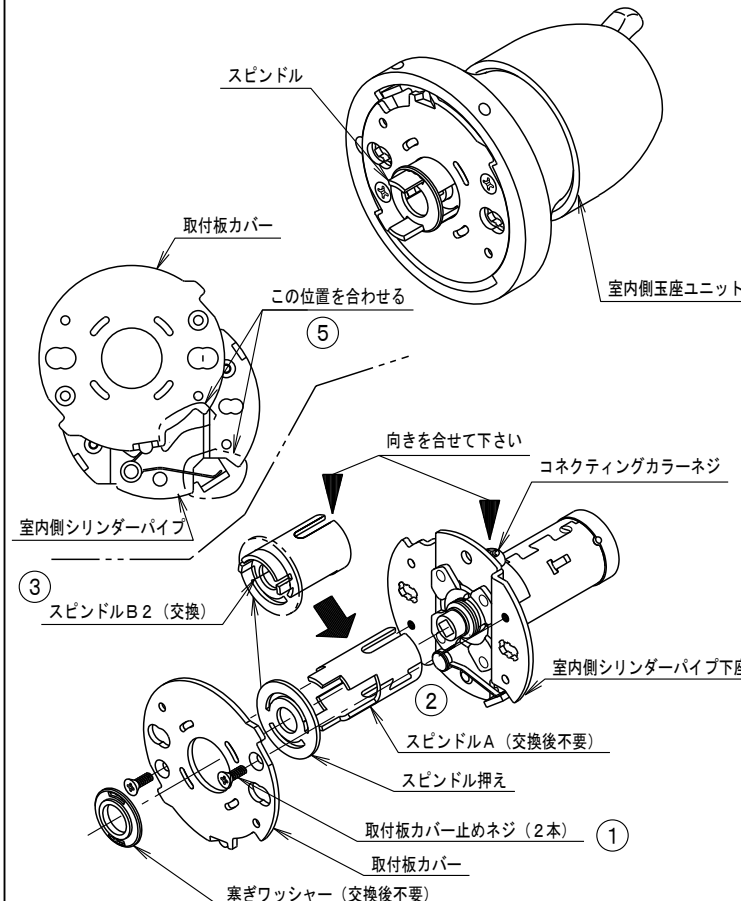
### 【ネジピッチの変更手順】

- 錠ケースのネジピッチが50mmの場合はネジピッチを変更します。（出荷時は44、変更は50）
- ⑤ ①～②と同様の手順
  - ⑥ シリンダー下座パイプのネジ足取付ネジを緩め、ネジピッチを変更します。
  - ⑦ ④と同様の手順

- ⚠ ネジ足取付ネジを締めすぎないようにご注意ください。
- ⚠ 玉座の操作や施解錠が固くなる可能性があります。

## 室内側 スピンドルB2への交換手順

- ◆GOAL/SHOWA/ALPHA



### 【室内側スピンドルB2交換手順】

- MIWA以外の錠ケースはスピンドル交換が必要です。
- ① 室内側シリンダーパイプから取付板カバー止めネジを外し、スピンドルA、塞ぎワッシャーと取付板カバーを取り外します。
  - ② スピンドルAを抜き取ります。  
※塞ぎワッシャーは不要になりますが、スピンドル押えは交換後使用します。
  - ③ 付属のスピンドルB2に入れ替えます。  
スピンドルB2の切り欠き部にコネクティングカラーネジを合わせます。
  - ⑤ 再び取付板カバーを取り付け、取付板カバー止めネジで固定します。  
※取付板カバーを取り付ける際は向きにご注意ください。

- ☆スピンドルB2に交換後、室内側玉座が左右にスムーズに回転することを確認してください。